

プログラム名：重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム
PM名：山海嘉之

委 託 研 究 開 発

実 施 状 況 報 告 書 (成 果)

平成 29 年度

研究開発課題名：

サイバニックシステムのためのオンプレミス・クラウド混在型ビッグデータ

AI 処理系の研究開発

研究開発機関名：

株式会社 ABEJA

研究開発責任者

岡田 陽介

I 当該年度における計画と成果

1. 当該年度の担当研究開発課題の目標と計画

契約終了後、約1ヶ月間での研究開発として、超大量かつ高速リアルセンシングデータ（インターフェースとデバイスから受信する）を複数データセンターで分散して受信し、データ整合したかたちで蓄積する保存基盤の研究開発に対する要件定義と設計を行う。

2. 当該年度の担当研究開発課題の進捗状況と成果

2-1 進捗状況

要件定義、技術要素検討のための調査・検証、現時点で想定されるアーキテクチャの作成。
データ処理用サーバのネットワーク構成・仕様の検討、ストレージの検討、及びデータ処理用サーバ用データセンタの検討を実施。

2-2 成果

- ・ 現時点で想定されるアーキテクチャの作成。
- ・ 次年度研究のためのデータサーバの基礎構築。

2-3 新たな課題など

構成や検証内容について、当初計画時に想定していた要件から変わりつつあるため、基本アーキテクチャに基づいて、適宜実施内容の整理及び研究開発計画の修正を行いながら研究開発を実施する。

3. アウトリーチ活動報告

特になし